

27県立ミ第14151号

平成27年 5月19日

関係各位

香川県立ミュージアム

館長 佐伯 務

(公印省略)

美術学芸員の採用について（依頼）

日ごろは、香川県立ミュージアムの事業にご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。
このたび、香川県におきましては美術学芸員（現代美術）を採用することになりました。

つきましては、大変ご面倒をおかけいたしますが、関係機関等への周知にご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年度 香川県職員(美術学芸員(現代美術)) 採用選考試験案内

平成27年5月
香 川 県

受付期間(インターネット) ◆5月21日(木)～6月 5日(金)
[6月5日(金)は午後5時15分までに到達したものを受け付けます。]
(持参・郵送) ◆5月21日(木)～6月 9日(火)
[持参の場合は6月9日(火)の午後5時15分までに提出されたものを、
郵送の場合は6月9日(火)までの消印のあるものを受け付けます。]
第1次選考試験日 ◆6月28日(日)

1 試験区分、採用予定人数及び主な職務内容

試験区分	採用予定人数	主 な 職 務 内 容
美術学芸員 (現代美術)	1名程度	県立ミュージアム等において、主として美術に関する展示、普及、調査等の業務に従事します。

2 受験資格

(1) 次の表の受験資格を有する者が受験できます。

試験区分	受 験 資 格		
	年 齢	国 籍	資 格 等
美術学芸員 (現代美術)	昭和56年4月2日以降に生まれた者	日本国籍を有しない者も受験できます。 ※日本国籍を有しない受験希望者は4ページをご覧ください。	次のすべての要件を満たす者 (1) 博物館法による学芸員の資格を有する者 又は平成28年3月31日までに資格取得見込みの者 (2) 大学又は大学院において美術史を専攻し、卒業若しくは修了した者又は平成28年3月31日までに卒業若しくは修了見込みの者

(注) 1 最終合格決定後、美術史履修の確認のため、最終学校成績証明書(大学院修了者は、大学と大学の両方の成績証明書)を提出していただきます。

2 美術史の専攻について、ご不明な点がある場合は、香川県人事・行革課までお問い合わせください。

(2) 上記の受験資格に該当する者であっても、地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者は、受験できません。

(ア) 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)

(イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(ウ) 香川県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(エ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の方法及び内容

試験事務は、香川県人事委員会が実施します。その方法及び内容は次のとおり第1次選考及び第2次選考とし、第1次選考は筆記試験（教養試験・専門試験）を行い、第2次選考は第1次選考の合格者に対して行います。最終合格者は、第1次選考の合格者の中から、第2次選考の試験成績に基づき決定します。

なお、申込書記載事項に基づき、受験資格の有無等について確認を行います。

試験	種目 (配点)	形式	試験時間	試験の内容
第1次選考	教養試験 (400点)	択一式 50問	2時間30分	公務員として必要な一般的知識（社会科学、人文科学、自然科学）及び知能（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈）について <u>短大卒業程度</u> の試験を行います。
	専門試験 (600点)	記述式	3時間	職務に必要な専門的知識等について行います。 (出題分野) 博物館学、英語、美術史
第2次選考	口述試験			積極性、使命感、社会性、創造力、表現力等人物について、個別面接を行います。
	適性検査			職務遂行に必要な素質・適性について検査します。

- (注) 1 第1次選考、第2次選考の成績が、それぞれ一定以下の場合は、合格者なしとする場合もあります。
- 2 英語試験については、英和辞典及び和英辞典を持ち込むことができます。（ただし、電子辞書類の持ち込みは禁止します。）
- 3 教養試験（択一式）の例題及び過去の専門試験（記述式）の試験問題等を次のとおり公開しています。
- ①香川県人事委員会のホームページに掲載しています。 <http://www.pref.kagawa.lg.jp/jinjii/saiyou/>
- ②香川県民室及び香川県立文書館等で閲覧等ができます。

4 試験の日時、場所及び合格者発表

試験	日 時	場 所	合 格 者 発 表	
第1次選考	6月28日(日) 受付時間 午前8時30分～午前9時 試験時間 午前9時～午後5時頃	香川大学教育学部 (高松市幸町1-1)	7月30日(木) (予定)	○香川県庁東館玄関前の掲示板上に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に郵便で通知します。
第2次選考	適性検査は8月6日(木)、また口述試験（個別面接）は8月中下旬～9月上旬の予定です。日時、場所等は第1次選考合格者に別途通知します。		8月下旬～ 9月上旬 (予定)	○香川県人事委員会のホームページに合格者の受験番号を掲示します。※

- (注) 1 受験者は、試験場での駐車はできません。
- 2 第1次選考試験の当日の試験場への電話照会は、ご遠慮ください。

※ 合格者の受験番号を掲示する香川県人事委員会のホームページ・アドレスは、次のとおりです。
(アドレス) <http://www.pref.kagawa.lg.jp/jinjii/saiyou/>

5 受験申込手続及び申込受付期間

インターネット、持参・郵送のうち、いずれかの方法で申し込んでください。申込みは1回に限ります。

区分	申 込 先 及 び 申 込 方 法	受 付 期 間
インターネットによる方法	① 香川県ホームページのトップページ (http://www.pref.kagawa.lg.jp/) にある「かがわ電子自治体システム 電子申請・施設利用申込」のメニューから「電子申請・届出サービス」にアクセスし、「利用者登録」において、利用者情報を登録した後、受験申込みをしてください。(システムの「ヘルプ」を参照してください。) ② 受験申込みの審査終了後に、「【香川県】電子申請の結果通知について」というタイトルの電子メールが送信されます。 ③ ②の電子メールの手順に従って、受験票を入手してください。 ④ <u>6月7日(日)までに②の電子メールが届かないときは、必ず6月8日(月)までに香川県人事・行革課へ照会してください。</u>	5月21日(木) 午前8時30分から 6月 5日(金) 午後5時15分まで に到達したものを受け付けます。
持参又は郵送による方法	① 申込用紙に必要な事項を記入し、次のとおり香川県人事・行革課に申込みをしてください。(申込みの際には、申込書、受験票及び試験成績の「請求ラベル」を切り離さずに提出してください。) (ア) 直接持参する方法 香川県人事・行革課(香川県庁本館10階)へ持参してください。 (イ) 郵便で申込みをする方法 申込用紙及び受験票返信用封筒(長形3号に82円分の切手(簡易書留で郵送を希望する場合は392円分の切手)をはって、あて先を明記(現住所ではなく連絡先をあて先とした場合は、必ず何々様方まで記入)したもの)を必ず同封し、封筒の表に赤字で「<u>美術学芸員受験</u>」と書き、<u>簡易書留</u>により香川県人事・行革課(送付先住所は申込用紙裏面をご覧ください。)まで郵送してください。 ② 申込書の受付後に受験票を交付します。郵送による申込者には受験票を受験票返信用封筒に入れて郵送しますが、<u>6月18日(木)までに受験票が到着しないときは、必ず6月19日(金)までに香川県人事・行革課へ照会してください。</u>	5月21日(木) から 6月 9日(火) まで (土曜日及び日曜日を除く。)の 午前8時30分から 午後5時15分まで です。 <u>受付期間後はどのような理由があっても受け付けません。</u> なお、郵送の場合は、 6月 9日(火) までの消印のあるもの を受け付けます。

- (注) 1 受験票には最近6か月以内に撮影した写真(上半身・脱帽・正面向き・縦5cm、横5cm以内で本人と確認できるもの)をはりつけて第1次選考試験の当日に持参してください。写真のない場合は受験できません。(申込みの際には、写真をはらないでください。)
- 2 受験番号は、第1次選考試験の当日に、試験場の受付で記入します。

6 合格から採用まで

この試験の合格者の採用は、平成28年4月1日の予定です。なお、この試験に合格しても、別途指定する期日までに学芸員の資格を取得しなかった場合や大学又は大学院において美術史の履修がなかった場合には、採用される資格を失います。

7 給与及び勤務時間

- (1) 平成27年4月1日現在を基準として例示すれば、採用時の初任給月額、大学卒業後直ちに採用され、行政職給料表の適用を受ける職員で、180,800円です。なお、職歴等を有する者は一定の基準により加算される場合があります。このほかに期末手当及び勤勉手当が支給され、また、支給要件に該当する者には、扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当、地域手当等が支給されます。
- (2) 勤務は原則として週5日間、1日7時間45分です。勤務日は別途指定されます。(ローテーションにより土日祝日の勤務有)

8 その他

- (1) 試験当日に車椅子の使用を希望するなど受験に際して要望のある場合は、あらかじめ香川県人事・行革課に申し出てください。
- (2) 受験手続等の問い合わせは、香川県人事・行革課にしてください。また、郵便での問い合わせには返信用封筒(切手をはって、あて先を明記したもの)を必ず同封してください。
- (3) 第1次選考試験の当日は、受験票(写真をはったもの)、HB又はBの鉛筆、消しゴム及び昼食を必ず持参してください。時計は計時機能だけのものに限り、(携帯電話等は使用できません。)

日本国籍を有しない受験希望者の皆さんへ

日本国籍を有しない人が受験を希望される場合は、次の事項に注意してください。

① 試験問題、試験の方法は、日本国籍を有する人と同一です。

試験問題は日本語による出題です。解答も日本語でしていただきます。

口述試験における個別面接は、すべて日本語による質問・応答になります。

② 在留資格において就職が制限されている人は、採用されません。

③ 日本国籍を有しない職員の任用については、「公務員に関する基本原則」に基づいた任用がなされます。

「公務員に関する基本原則」とは、「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる公務員となるためには日本国籍を必要とする」というものです。

日本国籍を有しない人が採用後任用される職務には一部制限があり、任命権者が定める一部の職務（公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職務）を除いた職務に任用されます。

以上の事項を理解のうえ、受験申込みをしてください。

試験場案内

※公共交通機関の運休等に対応できるよう余裕を持ってきてください。

(注) バス路線の運行時間等は変更になる場合がありますので、事前に確認してください。

ことでんバス [TEL] 087-821-3033

試験場（香川大学教育学部）へは

(1) JR高松駅前（琴電高松築港駅前）からは

- ① ことでんバス下笠居・香西線…弓弦羽行、香西車庫行（宮脇町経由） 宮脇町バス停下車 徒歩約5分
ことでんバス下笠居線…弓弦羽行（昭和町経由） 幸町バス停下車 徒歩約5分

② タクシー約10分

③ 徒歩約30分

(2) 琴電瓦町駅前からは

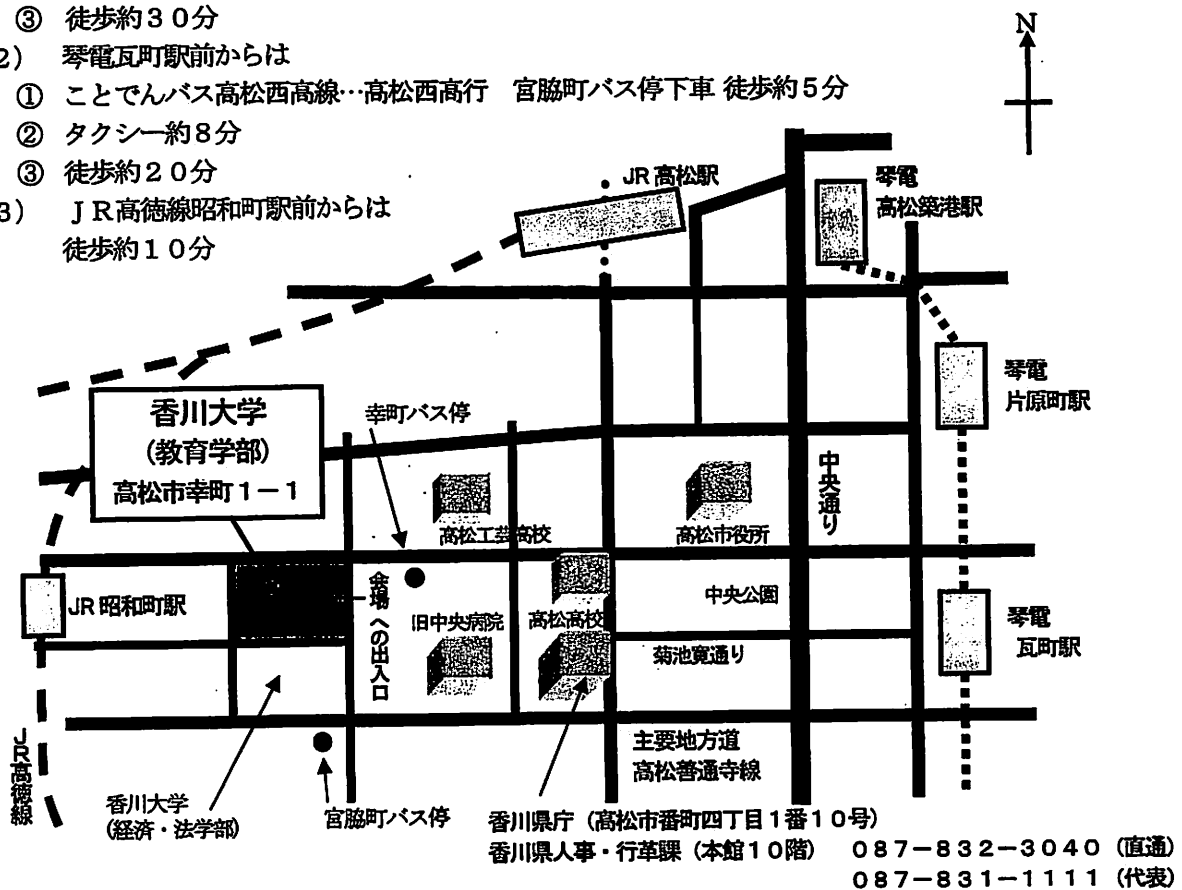
- ① ことでんバス高松西高線…高松西高行 宮脇町バス停下車 徒歩約5分

② タクシー約8分

③ 徒歩約20分

(3) JR高德線昭和町駅前からは

徒歩約10分



※ 香川大学幸町キャンパスは、道路をはさんで北側が教育学部、南側が経済・法学部に敷地が分かれていますので、くれぐれもご注意ください。なお、会場への出入口は、敷地東側になります。

採用選考試験成績のお知らせについて

この採用選考試験の試験成績は、次の請求方法によりお知らせします。

1 試験成績通知書の請求

(1) お知らせする試験成績の内容等

対 象 者	試 験 成 績 の 内 容	時 期 及 び 方 法
第1次選考 不 合 格 者	第1次選考の総合得点、種目別得点及び総合順位	試験成績通知書を請求された場合には、第1次選考合格者発表日以後、速やかに郵送します。
第1次選考 合 格 者	第1次選考の総合得点、種目別得点及び総合順位並びに第2次選考の順位	試験成績通知書を請求された場合には、最終合格者発表日以後、速やかに郵送します。

(2) 請求方法

① 試験成績通知書返信用封筒（長形3号）にあて先を記入して、試験成績の「請求ラベル」（申込用紙左下の書式。申込書受付後に交付します。）をはりつけてください。作成については、下記の「試験成績通知書返信用封筒作成方法」とおりです。

返信用封筒には、必ず82円分の切手（簡易書留で郵送を希望する場合には、392円分の切手）をはってください。

② 返信用封筒は、第1次選考試験の当日〔6月28日（日）〕に試験場へ持参してください。

③ 返信用封筒は、第1次選考試験の全試験種目の終了後に試験室で回収しますので、請求される方は係員の指示に従って提出してください。

2 口頭による請求

香川県個人情報保護条例第27条第1項の規定に基づき、次のとおり口頭により開示請求を行うことができます。この場合、本人であることを確認できる書類（運転免許証、旅券等）が必要になります。詳しくは、第1次選考試験の当日に交付する受験番号票の裏面の記載内容を確認していただくか、香川県人事委員会事務局までお問い合わせください。

対 象 者	開 示 す る 内 容	開示する期間	開示する場所
第1次選考 不 合 格 者	第1次選考の総合得点、種目別得点及び総合順位	第1次選考合格者発表日から1週間	香川県人事委員会事務局 (香川県庁東館2階)
第1次選考 合 格 者	第1次選考の総合得点、種目別得点及び総合順位並びに第2次選考の順位	最終合格者発表日から1週間	

試験成績通知書返信用封筒作成方法

必ず切手をはりつけてください

- ・普通郵便で郵送希望の場合 82円分
- ・簡易書留で郵送希望の場合 392円分

封筒の大きさ
長形3号
(縦 23.5cm × 横 12cm)

返信用封筒の記入事項

必ず、郵便番号・住所・氏名を正しく記入してください。
※ 住所は採用選考試験申込書で「合格通知送付先」とした住所を必ず記入してください。
(現住所ではなく連絡先とした場合は、必ず何々様方まで記入してください。)

<記入例>

請 求 ラ ベ ル	
試験区分	(美術学芸員(現代美術))
受付番号	(Δ Δ Δ)
〒760-8570 高松市番町四丁目1番10号 香川県人事委員会事務局	

申込書受付後に交付する「請求ラベル」をそのまま返信用封筒の下部にはりつけてください。
(「受付番号」は、申込書受付時に香川県人事・行革課で記入します。もし記入されていない場合は香川県人事・行革課に確認してください。)

記入事項に未記入や誤りがある場合及び請求ラベルや所定の金額の切手がはられていない場合には、請求が認められないことがありますので注意してください。

平成27年度 香川県職員採用選考試験申込書

年度 27	試験区分 美術学芸員(現代美術)	氏名(姓と名の間に1字あけてください。濁点、半濁点は1字とします。)	※受験番号
選考		カタカナ	
		漢字	
生年月日	元号 年 月 日	性別	
現住所(借家等の場合、アパートの室番号、何々様方等まで詳しく記入してください。)			合格通知送付先(いずれかにレ印)
〒 都道府県			☐ 現住所に送付希望
Tel 自宅() ー ー 携帯() ー ー			
連絡先(現住所と異なる連絡先のある場合には記入してください。なお、必ず何々様方まで記入してください。)			☐ 連絡先に送付希望
〒 都道府県			
Tel () ー ー			
学歴……現在又は最終の学歴を記入してください。			大学又は大学院での美術史履修の有無
学校名	学部・学科名	在学期間	卒業・卒業見込等の別
現在又は最終		元号 平成 年 月 から 元号 平成 年 月 まで	☐ 卒業・修了 ☐ 卒業・修了見込 ☐ 在学中(学年) ☐ 中退(学年)
資格……学芸員資格の取得(見込み)の時期を記入してください。(該当する口にレ印)			☐ 履修有 ☐ 履修無
取得(見込み)の資格	学芸員	取得(見込み)の時期	平成 年 月 日
(注意) 1 この欄には必ず申込日を記入し、自筆で署名してください。(捺印は不要です。)			☐ 取得 ☐ 取得見込み
2 申込書の記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。			
私は、平成27年度香川県職員(美術学芸員(現代美術))採用選考試験案内に掲げてある、この試験に必要な受験資格をすべて満たし、かつ地方公務員法第16条の欠格条項に該当していません。また、この申込書に記載した事項は事実と相違ありません。			
平成 年 月 日		氏名(自筆)	
(記入心得)		※係員印	
1 ※印欄を除くすべての欄にもれなく記入してください。		※受付年月日	
2 記入にはすべて黒か青のインク又はボールペンを、かみでていれに書いてください。		平成 年 月 日	
3 数字は算用数字を用い、該当する口の中にレ印をつけてください。		※受付番号	

※ 切り取らないでください

平成27年度 香川県職員採用選考試験受験票

選考	試験区分 美術学芸員(現代美術)	性別
(フリガナ)		
氏名		
※受験番号	1 受験番号は、第1次選考試験の当日、試験場の受付で記入します。 2 試験場の受付へは、請求ラベルを切り離して、受験票のみ提出してください。	

写真欄
1 最近6か月以内に撮影したもの(上半身・脱帽・正面向き・縦5cm横5cm以内で本人と確認できるもの)をはりつけてください。ただし、申込みの際には写真をはらないでください。 2 第1次選考試験の当日、写真のない場合は受験できません。 3 はがれることがありますので、写真の裏に氏名を記入しておいてください。
(平成 年 月撮影)

(受験心得)

- 当日は本票、HB又はBの鉛筆、消しゴム及び昼食を持参してください。
- 時計は計時機能だけのものに限りです。(携帯電話等は使用できません。)
- 試験場での駐車できません。
- 携帯電話・PHS等は、試験場に入る前に電源を切ってください。
- ゴミは試験終了後、各自で持ち帰ってください。

【試験日】 平成27年6月28日(日)

【受付時間】 午前8時30分から午前9時まで
(遅刻した場合は、原則として受験できません。)

【試験場】 香川大学教育学部(高松市幸町1-1)

【問合せ先】 〒760-8570
香川県高松市番町四丁目1番10号
香川県人事・行革課
県庁代表(087)831-1111

請求ラベル

試験区分 (美術学芸員(現代美術))

受付番号 ()

〒760-8570 高松市番町四丁目1番10号
香川県人事委員会事務局

○ 左の「請求ラベル」は、申込時には何も記入せず、切り離さないでください。

申込み受付時に係員が「受付番号」を記入し、受験票といっしょに交付しますので、そのあとで切り離して、試験成績通知書の請求をする場合に使用してください。

○ 請求方法については、「採用選考試験成績のお知らせについて」(5ページ)をよく読んで、試験成績通知書返信用封筒を作成し、第1次選考試験の当日【6月28日(日)】に試験場に持参してください。

裏面が採用選考試験申込用紙となっていますので、
切取線から切り取って使用してください。

郵便で申込みをする場合は、下記のことを必ず同封し、封筒の
表に赤字で「美術学芸員受験」と書いて簡易書留により郵送して
ください。

<同封するもの>

- 採用選考試験申込用紙(申込書、受験票、請求ラベルを切り離さ
ないでください。)
- 受験票返信用の封筒(長形3号に82円分の切手(簡易書留で郵
送を希望する場合は392円分の切手)をはって、あて先を明
記(現住所ではなく連絡先をあて先とした場合は、必ず何々様
方まで記入)したもの)

～お知らせ～

試験は可能な限り実施します。台風や濃霧等による公共交通機関の運休等に対応できるよ
う、余裕を持ってきてください。

なお、やむを得ず選考試験の日程を変更しなければならなくなった場合には、随時香川県人事
委員会のホームページでお知らせする予定です。

アドレスはこちら → <http://www.pref.kagawa.lg.jp/jinji/saiyou/>

この試験についての問い合わせは

香川県人事・行革課

〒760-8570

高松市番町四丁目1番10号(香川県庁本館10階)

〔TEL〕 (087) 832-3040 (直通)

(087) 831-1111 (代表)

鹿教総第116号
平成27年5月20日
(総務福利課扱い)

関係大学長 殿

4/18 (1)

鹿児島県教育委員会教育長

平成28年度鹿児島県教育委員会職員(埋蔵文化財専門職)
採用選考試験実施要項について(送付)

本県教育委員会では、埋蔵文化財専門職の採用選考試験を別添実施要項のとおり行いますので、職員及び学生へお知らせくださるようよろしくお願いします。

担 当

総務福利課秘書人事係 西小野

電話 099-286-5184(直通)

FAX 099-286-5661

E-mail kyohisho@pref.kagoshima.lg.jp

平成28年度

鹿児島県教育委員会職員（埋蔵文化財専門職）採用選考試験実施要項

鹿児島県教育委員会

1 職 種

埋蔵文化財専門職

2 勤務先及び職務内容

県立埋蔵文化財センター等において、埋蔵文化財の発掘調査及び保存活用に関する事務に従事します。

3 採用予定人員

3名程度

4 受験資格

次の各号のすべてに該当する者

- (1) 昭和50年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者
- (2) 考古学の専門的知識を有する者
- (3) 日本国籍を有する者
- (4) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者

5 採用予定日

原則として平成28年4月1日を予定しています。

6 試験内容

試験	試験種目	内 容
第一次試験	教養試験 (2時間)	大学卒業程度の一般教養について択一式により行います。
	専門試験 (2時間)	埋蔵文化財に係る大学卒業程度の専門知識について筆記試験を行います。
	実技試験 (1時間)	埋蔵文化財に係る大学卒業程度の専門知識について実技試験を行います。
第二次試験	口述試験	埋蔵文化財に係る専門知識及び人物について面接により行います。
	適性試験	業務遂行上必要な適性について検査を行います。
	身体検査	第1次試験合格者に健康診断書を送付します。医療機関において、診断を受け、指定する日までに提出してください。

7 試験日・試験会場

(1) 第1次試験

ア 日 時 平成27年7月26日(日)
午前9時45分(着席)～午後4時30分(終了予定)

イ 試験会場 鹿児島県庁 行政庁舎講堂(2階) (鹿児島市鴨池新町10番1号)

(2) 第2次試験

ア 期 日 平成27年9月上旬

イ 具体的な日程等については、第1次試験の結果を通知する際に連絡します。

8 第1次試験に持参するもの

受験票及び筆記用具（鉛筆・消しゴム等）を持参してください。

9 試験結果の通知

- (1) 第1次試験 受験者全員に、本人あて8月中旬に発送します。
- (2) 第2次試験 受験者全員に、本人あて10月上旬に発送します。

10 登録・採用

(1) 登録

合格者は、試験及び鹿児島県学校職員等健康診断諮問委員会の判定の結果により、総合的に判定し、採用予定者名簿に登録します。登録の有効期間は、名簿登載日から平成29年3月31日までです。

(2) 採用

採用は、登録者の中から決定します。

11 給 与

給与は、職員の給与に関する条例等に基づき支給されます。平成27年4月1日に適用されている現行条例によれば、基準となる給料月額が174,200円ですが、職務経歴等のある場合は、この額に一定の基準で加算されることがあります。

このほかに、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が、それぞれの手当支給条件に応じて支給されます。

12 出願の手続

(1) 願書等の請求

願書等は、鹿児島県教育庁総務福利課秘書人事係で配布します。（住所等は、(3)のとおり）

なお、願書等の郵送を希望する人は、封筒の表に「埋蔵文化財専門職願書請求」と書いて、返信用角形2号封筒（120円切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記すること。）を必ず同封して、上記係あて申し込んでください。

(2) 提出書類

ア 願書、履歴書（両面印刷のもの）及び受験票

イ 試験結果通知用定型封筒 1部（82円切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記すること。）

※ 提出書類は郵送を原則とします。なお、封筒に「埋蔵文化財専門職申込」と書いて、必ず簡易書留郵便にしてください。

(3) 提出先及び問い合わせ先

鹿児島県教育庁総務福利課秘書人事係

（〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号 ☎099-286-2111 内線5184, 5185）

※ 鹿児島県庁（行政庁舎）の16階にあります。

(4) 願書受付期間

平成27年5月29日（金）から平成27年6月18日（木）まで

※ 6月18日付け消印有効です。

13 試験結果の開示

第1次試験及び第2次試験の不合格者は、鹿児島県個人情報保護条例第23条第1項の規定により、口頭で開示を申し出ることができます。(下表参照)

開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所
総合得点、総合成績の個人順位をランクで開示	合格発表の当日から1か月間	鹿児島県教育庁総務福利課

開示を希望する場合は、必ず、受験者本人（代理は不可）が、本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証等）を持参し、鹿児島県教育庁総務福利課（県庁行政庁舎16階）へ直接申し出てください。

開示受付は、開示期間内の午前8時30分から午後5時15分までです。ただし、土曜日・日曜日及び祝日等は受け付けておりません。また、電話、はがき等による申し出では開示できません。

願 書 等 の 記 入 要 領

1 全般について

- (1) 記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- (2) 記入は、黒インク又は黒ボールペンを用い、かい書で丁寧に書いてください。
- (3) ※印を除くすべての欄に漏れなく記入してください。
- (4) 記入した事項を訂正する場合は、二本線を引き、その上又は余白に書き直してください。

2 願書について

- (1) 「最終学歴」欄は、卒業見込・中退も記入してください。また、修学区分（卒業・卒業見込・中退）は、該当するものを○で囲んでください。
- (2) 「現住所」「連絡先」欄は、マンション・アパートの場合は部屋番号まで、同居の場合は、同居先まで記入してください。
- (3) 「部・サークル活動歴」欄は、高校・大学での部活動歴や役職・実績等について簡潔に記入してください。
- (4) 「ボランティア活動歴」欄は、その活動内容や期間等について簡潔に記入してください。
- (5) 「最近の研究テーマ」欄は、「卒業研究・ゼミナール等」欄と異なるテーマがある場合に、記入してください。なければ「特になし」と記入してください。
- (6) 最後の欄には必ず申込日を記入し、署名、押印してください。

3 履歴書について

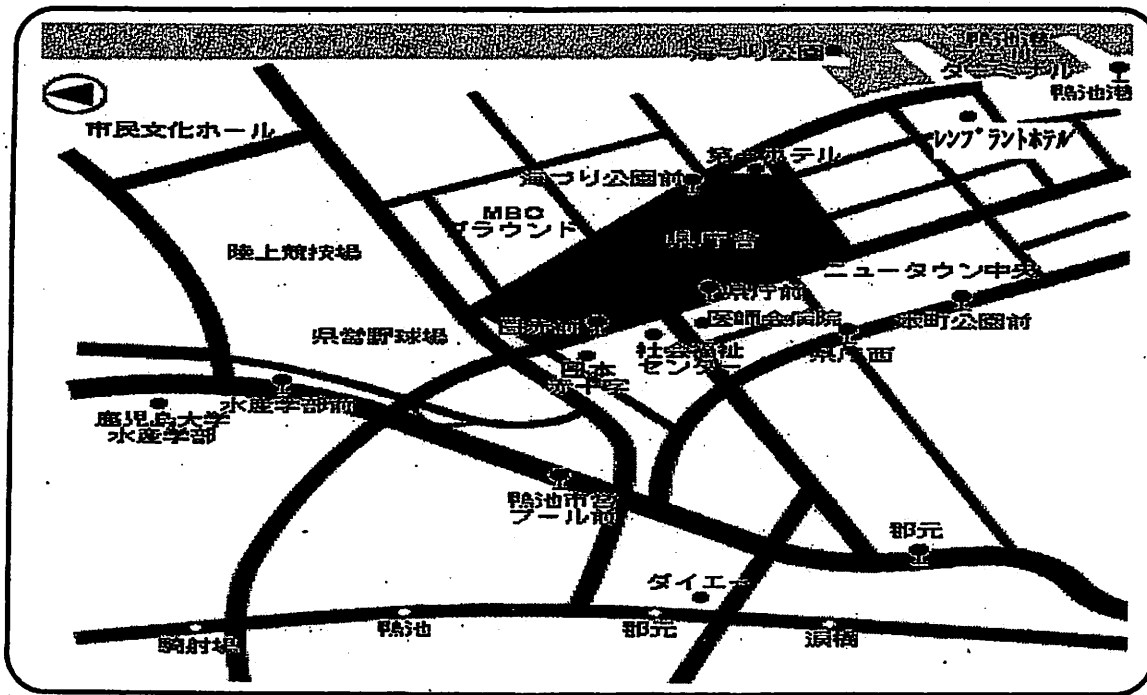
- (1) 「1 学歴」「2 免許・資格」「3 職歴」「4 埋蔵文化財の発掘経験」欄については、古いものから順に記入してください。
- (2) 「1 学歴」欄は、高校以降の学歴について、高校は学校名と学科名を、大学は学校名、学部、学科及び専攻を、卒業見込・中退も含めて記入してください。
また、修学区分（卒業・卒業見込・中退）は、該当するものを○で囲んでください。
- (3) 「2 免許・資格」欄は、有するものをすべて記入してください。
(例) 自動車運転免許、〇〇教員免許状、学芸員資格、日本考古学会員等
- (4) 「3 職歴」欄は、卒業後の勤務先（学校、官公庁、会社等）を記入してください。また、現に在職している者は、その旨を明記してください。
勤務先の所在地は、都道府県名及び市町村名を記入してください。
- (5) 「1 学歴」及び「3 職歴」については、初任給査定上必要としますので、漏れなく記入してください。
- (6) 「4 埋蔵文化財の発掘経験」欄は、大学及び大学院在学中の実習に伴うものも含めて記入してください。
発掘場所（遺跡）の所在地は、都道府県名及び市町村名を記入してください。
- (7) 元号が印刷してある欄は、該当する方を○で囲んでください。

4 受験票について

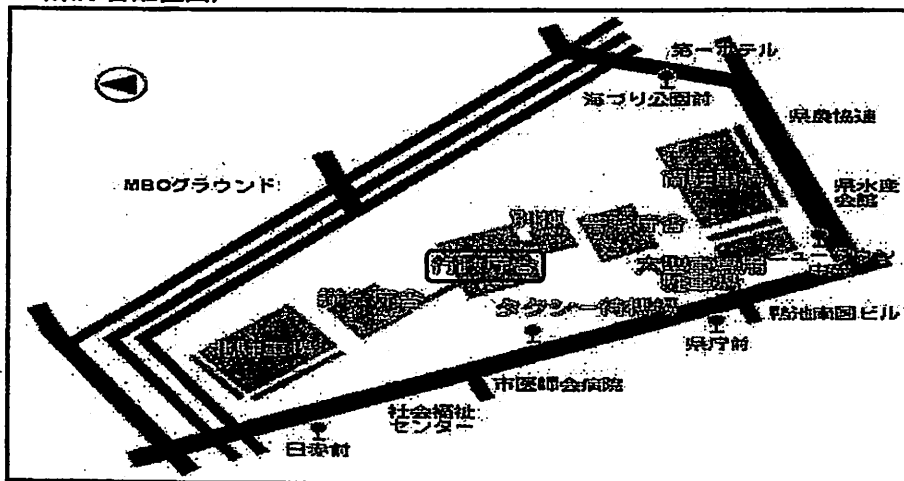
- (1) 住所は、確実な受験票送付先を記入してください。（受験票の送付は7月上旬を予定しています。）
- (2) 申込みのときは、写真の貼付は不要です。
- (3) 受験票には、必ず52円切手を貼ってください。

《試験会場案内図》

- 鹿児島県庁 行政庁舎講堂（2階）
所在地：鹿児島市鴨池新町10番1号



〈県庁舎配置図〉



※ 受験時の注意事項

- (1) 試験会場には、受験者用の駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。
- (2) 試験会場周辺は駐車禁止ですので、厳守してください。
- (3) 試験会場は全て禁煙です。
- (4) 携帯電話、下敷き、定規、計算尺、電卓、計算機能付きの時計等の使用は禁止します。
特に、携帯電話は時計としての使用もできません。
- (5) 台風接近時等の場合で、第1次試験の実施に変更が予想される時には、第1次試験日の数日前から鹿児島県教育庁のインターネットホームページでお知らせします。
(鹿児島県教育庁ホームページアドレス) <http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku/>

**平成28年度
鹿児島県教育委員会職員（埋蔵文化財専門職）採用選考試験願書**

ふりがな		性		受験番号
氏名		別		※
生年月日 年齢	昭和・平成 年 月 日生 満 歳（平成28年4月1日現在）			
最終学歴 (見込)	平成 年 月 日 卒業・卒業見込・中退			
	高校 大学	科 学部	科	専攻
現住所	(〒 -) (同居住先)		電話番号 () - 携帯番号 () -	
連絡先 (帰省先等)	(〒 -)		電話番号 () -	
受験の動機 及び理由				
趣味				
特技				
部・サークル 活動歴				
ボランティア 活動歴				
卒業研究・ ゼミナール等 (実習のテーマ)				
最近の 研究テーマ				

私は、鹿児島県教育委員会職員の選考試験申込をしますが、次の各号のいずれにも該当しておりません。また、記載事項のとおり相違ありません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 成年被後見人又は被保佐人（民法の一部を改正する法律の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含む。）
- (3) 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (4) 鹿児島県職員又は鹿児島県の県費負担教職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

平成 年 月 日 氏 名 ㊟

- (注) (1) ※印欄は記入しないでください。
 (2) 「願書等の記入要領」をよく読んでから記入してください。
 (3) 最後の欄には必ず申込日を記入し、署名、押印してください。

履 歴 書

ふりがな 氏 名			性 別		生年月日 年 月 日	昭和・平成 年 月 日生
現 住 所	(〒 -) (同居先 方)		電話番号 () 携帯番号 ()		満 歳 (平成28年4月1日現在)	
1 学 歴	学 校 名	学 部	学 科	専 攻	修 学 期 間	修 学 区 分
	高校				年 月～ 年 月	卒業・卒業見込・中退
					年 月～ 年 月	卒業・卒業見込・中退
					年 月～ 年 月	卒業・卒業見込・中退
					年 月～ 年 月	卒業・卒業見込・中退
					年 月～ 年 月	卒業・卒業見込・中退
2 免 許 ・ 資 格	取 得 年 月 日	名 称			授 与 権 者	
	平成					
	平成					
	平成					
	平成					
	平成					
3 職 歴	勤 務 先	所 在 地	職 務 内 容	在 職 期 間		
				平成 年 月～ 年 月		
				平成 年 月～ 年 月		
				平成 年 月～ 年 月		
				平成 年 月～ 年 月		
4 埋 の 蔵 発 文 掘 化 経 財 験	発 掘 場 所 (遺跡)	所 在 地	経 験 の あ っ た 期 間			
			平成 年 月～ 年 月 (日間)			
			平成 年 月～ 年 月 (日間)			
			平成 年 月～ 年 月 (日間)			
			平成 年 月～ 年 月 (日間)			
			平成 年 月～ 年 月 (日間)			
			平成 年 月～ 年 月 (日間)			
			平成 年 月～ 年 月 (日間)			
上記のとおり相違ありません						
平成 年 月 日 氏 名 ㊟						

平成28年度 鹿児島県教育委員会職員
採用選考試験受験票

受験職種	埋蔵文化財専門職	受験番号	※	
ふりがな	-----		性	
氏 名			別	

〈氏名欄は、自分で記入してください。〉

(写真欄)

- (1) 試験当日、この欄に写真を貼って持参してください。
(2) 写真は申込み前3か月以内に帽子をつけないで正面上半身を撮影したもので、本人と確認できるものが必須です。

写真のサイズ
縦5cm, 横3.5cm

試験日時 平成27年7月26日(日)
午前9時45分(着席)

試験場 鹿児島県庁
行政庁舎講堂(2階)
(鹿児島市鴨池新町10番1号)

〈裏面の「受験注意事項」をよく読んでください。〉

----- (切-り-離-さ-な-い-こ-と) -----

鹿児島県教育委員会職員
採用選考試験 整理票

受験職種	埋蔵文化財専門職	受験番号	※	
ふりがな	-----		性	
氏 名			別	

〈留意事項〉

- 申込みのときは、写真の貼付は不要です。
- ※欄は記入不要です。
- 必要事項をすべて記入した後、外枠の実線に添って丁寧に切り取ってください。

郵便はがき

必ず52円
切手を貼っ
てください

--	--	--	--	--	--	--

様

（住所は字、愛地まで正確に記載してください）

受験注意事項

- 1 試験当日は、必ず本票を持参して着席時刻に遅れないよう余裕をもっておいでください。
- 2 受験の際は、筆記用具（鉛筆、消ゴム等）を持参してください。
なお、当日は日曜日ですので、昼食を持参した方が便利です。
- 3 計算機能付きの時計の持込みはできません。
- 4 本票は汚損しないようにしてください。
- 5 本票は試験当日回収します。

鹿児島県教育庁総務福利課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL (099) 286-2111 (内線5184, 5185)

（切り離さないこと）

（ 余 白 ）

〈留意事項〉

- 住所は、確実な受験票送付先を記入してください。マンション・アパートの場合は部屋番号まで、同居の場合は同居先（〇〇様方）まで、記入してください。
- 「様」は消さないでください。
- 必ず52円切手を貼ってください。

平成 27 年 5 月 29 日

各国公私立大学長

各関係機関長

殿

岩手大学人文社会科学部長

横山 英信

(公印省略)

専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部では下記の要領で教員の公募を行うことになりました。ついては、ご多忙中誠に恐縮ですが、貴機関の関係者等への周知方、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 職名及び人員 准教授 1 名
- 2 主な教育担当学部 人文社会科学部・国際文化課程・欧米言語文化コース
及び研究科 大学院人文社会科学研究科・国際文化学専攻（修士課程）
- 3 専門分野 英米言語文化
- 4 担当授業科目 全学共通教育科目と専門教育科目を合わせ、週 5 コマ程度の授業を担当します

(1) 全学共通教育科目：

（個人でおこなうもの）英語コミュニケーション、基礎ゼミナール、その他

(2) 専門教育科目：

（個人で行うもの）英語コミュニケーション基礎、英語コミュニケーション発展、英語コミュニケーション応用、英米文化論講義、その他

（複数の教員で行うオムニバス科目）総合科学論、国際文化入門、国際文化研究、欧米言語文化論、その他

(3) 大学院科目：大学院人文社会科学研究科（修士課程）の英米言語文化関係の授業を担当することがあります

5 応募資格

(1) 英語を母語とする者

(2) 英語コミュニケーションに関連する分野の MA 取得者、またはそれと同等以上の能力を有する者

(3) 公刊された学術論文 5 編以上を有する者

(4) 英語圏の文化について専門の授業ができる者

(5) 公務に従事するために必要な高い日本語能力を有する者

(6) 採用後は盛岡市またはその近郊に居住できる者

※さらに以下の条件を満たす者が望ましい

・博士の学位を有する者

・過去において国際交流や語学研修の指導に携わってきた者

6 採用予定

平成 27 年 10 月 1 日

7 応募締切日

平成 27 年 6 月 26 日 (必着)

8 応募書類

- (1) 履歴書 [和文または英文] (写真貼付、所属学会、e-mail アドレス、電話番号を記載して下さい)
- (2) 研究業績一覧 (書式は自由。著書、学術論文、学会発表、報告書、翻訳などに分類して記載して下さい)
- (3) 主要な研究業績 3 点 (論文の場合は抜刷各 5 部、単著の単行本は各 2 部、いずれもコピー可)
- (4) 上記 (3) の各研究業績の概要 [英文] (1 点につき 200 語程度、ただし単著の単行本については 2000 語程度)
- (5) これまでの主たる担当授業科目名 [英語または日本語]
- (6) 今後の研究計画 [英文] (500 語程度)
- (7) 教育についての抱負 [英文] (500 語程度)
- (8) 日本語運用能力に関する自己評価 [和文] (400 字程度)
- (9) 国際交流や語学研修等の指導の実績 [英文または和文]
- (10) 科学研究費等外部資金取得状況と受賞歴の一覧 (該当する場合のみ)
- (11) 応募者について照会できる人物 2 名の氏名と連絡先 (メール・アドレスまたは電話番号)

※作成書類は、A4 縦の用紙に横書きし、それぞれ別個の書類として作成してください。

※追加ですべての業績 (コピー可) 及びその他必要な書類の提出を求めることがあります。

※なお、提出された書類は原則として返却しませんが、単行本など返却を希望する場合は、切手貼付の返信用封筒等を同封して、その旨明記して下さい。

9 選考内容

- ・ 第一次選考：書類審査
- ・ 第二次審査：面接 (日本語) 及び模擬授業 (英語)

10 書類送付先

〒020-8550 盛岡市上田 3 丁目 18-34

岩手大学人文社会科学部長 横山 英信 宛

※封筒の表に「英米言語文化担当教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付して下さい。

11 問い合わせ先

岩手大学・人文社会科学部・国際文化課程 齋藤博次

TEL : 019-621-6742 (直通) E-mail : saihirog@iwate-u.ac.jp

12 その他

- (1) 岩手大学は、男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。なお、両住まい手当制度や子育て・介護中の研究者に対する支援策等についてはこちらをご覧ください：<http://www.iwate-u.ac.jp/gender/>
- (2) 人文社会科学部は平成 28 年度に学部改組をし、人間文化課程と地域政策課程からなる学部になります。採用された教員は人間文化課程に所属し、英語圏文化専修プログラムの授業を担当します。担当する授業科目名は改組前と変わりません。
- (3) 応募、面接、模擬授業のために必要な費用 (郵送料、旅費等) は応募者負担になります。
- (4) 応募書類に含まれる個人情報については本選考のみに使用し、他の目的には使用しません。

- (5) 本学における教員の選考基準は「国立大学法人岩手大学教員選考基準」及び「岩手大学人文社会科学部教員選考基準」に定められており、その基準に従って選考します。
- (6) 採用後の給与・勤務条件は国立大学法人岩手大学の定める規定によります。

以上

平成 27 年 5 月 22 日

各国公私立大学長
各関係機関長

殿

岩手大学人文社会科学部長
横山 英信
(公印省略)

アジア史専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部では下記の要領で教員の公募を行うことになりました。ついては、ご多忙中誠に恐縮ですが、貴機関の関係者等への周知方、よろしくお願い申し上げます。

記

- | | |
|---------------------|---|
| 1 職名及び人員 | 准教授 1 名 |
| 2 所属学系等 | 人文科学系 |
| 3 主な教育担当学部
及び研究科 | 人文社会科学部・国際文化課程・アジア文化コース
大学院人文社会科学研究科・国際文化学専攻（修士課程） |
| 4 専門分野 | アジア（東洋）史 |
| 5 担当授業科目 | (1)全学共通教育科目：初級中国語または初級韓国語または初級ロシア語、
基礎ゼミ、その他
(2)専門教育科目：
(主に個人で行うもの) アジア史特講、アジア史講義、アジア史講読、
アジア史演習
(複数の教員で行うオムニバス科目など) 国際文化入門、国際文化研究、
アジア文化論、総合科学論、その他
(3)大学院科目：アジア史特論、アジア史特別演習、その他 |
| 6 応募資格 | (1)採用時において、修士以上の学位を有する者（博士の学位が望ましい）
(2)以下のいずれかに該当する者
・ 公刊された学術論文 5 編以上を有する者
・ 専攻分野について、優れた知識及び経験を有すると認められる者 |
| 7 採用予定 | 平成 27 年 10 月 1 日 |
| 8 応募締切日 | 平成 27 年 6 月 26 日（必着） |
| 9 応募書類 | (1)履歴書（写真貼付、所属学会、e-mail アドレスを記載して下さい）
(2)研究業績一覧（書式は自由。著書、学術論文、学会発表、報告書、翻訳などに分類して記載して下さい）
(3)主要な研究業績 3 点（論文の場合は抜刷各 5 部、単著の単行本は各 2 部、いずれもコピー可）
(4)上記(3)の各研究業績の概要（1 点につき 800 字程度、ただし単著の単行本については 2000 字程度）
(5)これまでの主たる担当授業科目名
(6)科学研究費等外部資金取得状況と受賞歴の一覧（該当する場合のみ）
※作成書類は、A 4 縦の用紙に横書きし、それぞれ別個の書類として作 |

成してください。

※履歴書に必ず連絡を取ることのできる手段（e-mail アドレス、携帯電話番号など）を明記して下さい。

※追加ですべての業績（コピー可）及びその他必要な書類の提出を求めることがあります。

※なお、提出された書類は原則として返却しませんが、単行本など返却を希望する場合は、切手貼付の返信用封筒等を同封して、その旨明記して下さい。

- 10 選考内容 書類審査。必要に応じて面接または模擬授業による審査を行います。その場合には平成27年7月上旬までに通知する予定です。
- 11 書類送付先 〒020-8550 盛岡市上田3丁目18-34
岩手大学人文社会科学部長 横山 英信 宛
※封筒の表に「アジア史担当教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付して下さい。
- 12 問い合わせ先 岩手大学・人文社会科学部・国際文化課程 樋口 知志
TEL：019－621－6724（直通） E-mail：higuchi@iwate-u.ac.jp
- 13 その他 (1)岩手大学は、男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。両住まい手当制度や子育て・介護中の研究者に対する支援策等についてはこちらをご覧ください：<http://www.iwate-u.ac.jp/gender/>
(2)応募、面接または模擬授業のために必要な費用（郵送料、旅費等）は応募者負担になります。
(3)応募書類に含まれる個人情報については本選考のみに使用し、他の目的には使用しません。
(4)本学における教員の選考基準は「国立大学法人岩手大学教員選考基準」及び「岩手大学人文社会科学部教員選考基準」に定められており、その基準に従って選考します。
(5)採用後の給与・勤務条件は国立大学法人岩手大学の定める規定によります。

以上

女 大 第18-10号
平成27年5月22日

各大学(学部)長
各短期大学長 様
各関係機関長

群馬県立女子大学
学長 濱口富士雄
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では下記の要領で文学部総合教養学科の教員を募集することになりました。つきましては、貴学ならびに貴機関関係者の方々にご周知くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 担当科目 哲学及び関連の科目の講義、演習、フィールドワーク科目、卒業研究指導、教養教育科目の「哲学」など、計通年週5コマ程度。(この他、大学院修士課程の授業を担当していただくこともあります。)
- 2 募集人員・職名 教授、准教授または講師 1名
- 3 応募資格
 - (1) 学歴 博士の学位を取得した方、もしくはそれと同等以上の学識を有する方
 - (2) 研究分野 西洋哲学(現代思想あるいは応用倫理学も教えられる方)
 - (3) 研究業績 著書・論文等5点以上(修士・博士論文も含む)
- 4 採用予定年月日 平成28年4月1日
- 5 提出書類
 - (1) 履歴書(所属学会など記載、写真貼付、学歴は高等学校卒業以降を記載)
 - (2) 研究業績一覧
 - (3) 主な研究論文または著書3点(コピー可。欧文のものは日本語要約をつける。学術論文はA4判1枚程度、学位論文や著書はA4判3枚程度。)
 - (4) 社会貢献等活動状況表(過去3年間)
 - (5) 構想する教育内容・方法等(A4判1枚程度)
- 6 応募締切日 平成27年7月21日(火)(必着)
- 7 応募書類提出先 〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1
群馬県立女子大学 学長 濱口富士雄 宛
応募書類一式は「書留」とし、封筒の表に「教員応募書類(哲学) 在中」と明記してください。
- 8 問い合わせ先 群馬県立女子大学事務局総務係、または総合教養学科長 井村まなみ
電話: 0270-65-8511(代表)
電子メール: koubo-liberal@mail.gpwu.ac.jp
- 9 その他
 - (1) 選考の過程で面接及び模擬授業をお願いする場合があります。その際は旅費等の支給はありませんのでご承知おきください。
 - (2) 応募書類等は原則として返却しません。著書等の返却を希望される方は、「要返却」というラベルをそれらに貼付し、さらに宛先を明記し切手を貼付した返送用封筒を同封してください。
- 10 本学のホームページは、 <http://www.gpwu.ac.jp/>です。